

2・2橋下打倒集会

～ とうとう倒しちゃったぞー！ ～

昌一金属支部 O・R

二月二日(日)に第四回目の橋下打倒集会が長堀橋の中央会館で開催されました。

前日、道州制攻撃の核であり、大阪丸ごとの民営化攻撃である「大阪都構想」が完全に暗礁に乗り上げ橋下市長が辞任を表明しました。

今回集まった集会参加人数は二百七十名で、港合同からも一〇数人で参加してきました。

司会は、大阪市教職員のNさんで、スタートしました。まず始めに動労千葉の中村執行委員の発言からでした。「毎回の物販支援ありがとうございます。一月二十二日、

一万七千名の署名を最高裁判所に出してきました。そして私達が闘えているのは、国鉄分割民営化に対してストライキで闘ったからこそ今があるんだ」と言っていました。

そして、「駄目な物は駄目と声を挙げてきたからこそ勝利が見えるのです」と言っていました。

次に関西生コン支部の武谷書記次長の発言を受けました。「これからは様々な闘争があるだろう、だからこそ組織拡大が必要なんだ」と言っていました。

次に港合同執行委員として支部のK書記長の発言を受けました。「この

四回目の集会で橋下を辞任させた事は、大きな勝利です。そして今後の闘争に備えて職場で闘う労働組合を作って行かなければならない。労組つぶしをテコに民営化を進める攻撃が破綻し、橋下打倒という決定的な勝利を勝ち取った。非常に困難な大阪市の職場の現状の中で職場に闘う労組を作って追い詰めている。全国に旗を広げ奮闘を闘おう！」と言っていました。

次に基調報告を大阪市職員労働組合のAさんの力強い声で「橋下を打倒している力は民営化攻撃と闘ってきた現場労働者の団結にあります。橋下

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

打倒、道州制粉砕で闘う労働組合を大阪市に打ち立てる挑戦が益々問われています。」と言っていました。

次に特別報告として全国水平同盟の方々の発言を受けました。住宅問題で闘っている皆さんは、組合結成の時には、組合員が五十名位いたが、今は、十名で闘っている、その大半が年配で頑張っているそうです。年配でも負けずに闘っている姿を見て、若者も負けてたらあかんと思いました。他にも多くの労組からの発言がありました。

そしてカンパピールがあり、東京都知事選に

立候補している鈴木たつお候補の街頭演説の映像を見ました。中身の濃い集会内容でした。

最後に、八尾北医療センター労働組合委員長のFさんの力強い団結ガンバローで、集会をまとめました。

また新たに、労働者を苦しめる新しい橋下みたいな奴が出てくるでしょう。それに負けず、私たち労働者は団結し組織拡大して闘い抜いて行きましょう！



組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！